

今年度、対象を拡大！

人材確保・育成に役立つ 2 つの助成制度を活用ください

●障害福祉サービス事業所等従事者養成研修課程受講料助成

区内の障害福祉サービス事業所等で働く方の資格取得にかかる研修受講料やテキスト代を助成します

今年度の注目ポイント

その 1 研修の対象が増えました！

介護職員初任者研修・実務者研修に加え、令和 8 年度から次の研修などが新たに対象となりました。

- ・ 居宅介護職員初任者研修
- ・ 移動支援従業者養成研修
- ・ 同行援護従業者養成研修
- ・ 重度訪問介護従業者養成研修
- ・ 行動援護従業者養成研修
- ・ 強度行動障害支援者養成研修 など

詳細・書式こちらから↓



その 2 事業所からも申請できます！

受講者本人が申請する方法に加え、受講料を負担した事業所・法人からの申請も可能になりました。

- ➡社会福祉士・介護福祉士実習指導者講習会受講料助成の申請も、今年から事業所からも申請できます。

**職員に研修を受講してもらいたい！事業所で受講料を負担した！
そんなときは、受講料助成をご確認ください。**



●訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業

今年度の注目ポイント

その 1 訪問系の全事業所が対象

これまでの居宅介護・重度訪問介護に加え、同行援護・行動援護・移動支援も対象になりました。

その 2 週 20 時間未満の勤務も対象

人件費は、1 人当たり 1 時間 1,700 円、最大 720 時間まで助成します。
週 20 時間未満の場合は最大 360 時間です。

未経験者などを「ヘルパー補助者」として有期雇用する事業所に、人件費や資格取得にかかる経費を助成します。

- ・研修受講中の人件費も対象
- ・条件を満たす法定福利費も対象

詳細・書式こちらから↓



訪問系の人材を新たに確保するときは、まずは事業者支援係へ相談！

新たな職員の採用が決まったときはもちろん、採用を検討している段階でも、まずはご相談ください。

9月27日(日)「はじめませんか？杉並区で障害福祉の仕事」イベント開催

障害福祉の仕事と魅力セミナー 「知ってほしい、私たちの仕事」

「障害福祉の仕事って、どんな仕事？」

本セミナーでは、障害児・障害者施設、グループホーム、ヘルパーなど、各分野で働く職員が、仕事内容や仕事で大切にしていること、やりがいなど、体験談を交えてわかりやすく紹介します。

障害福祉の仕事を知りたい方はどなたでも参加できます。

日 時 9月27日(日)午後1時～2時

会 場 区役所第4会議室(中棟6階)

申込方法 予約不要・入退場自由。参加費無料

問合せ先 障害者施設支援課 事業者支援係



特 典

先着100名の方に**障害者施設で製作したグッズ**のプレゼント

セミナーのみの参加、セミナー終了後の「障害福祉のおしごと相談・就職面接会」のみの参加、両方への参加が可能です。

お役立ちコーナーもあります！

障害福祉のおしごと相談・就職面接会



区内の障害福祉サービス事業者が13事業者程度参加します。個別ブースで相談・就職面接ができるほか、参加事業者のPR動画上映や障害福祉の仕事に関する情報のパネル展示などもあります。

日 時 9月27日(日)午後2時～4時30分

会 場 区役所第4会議室(中棟6階)

申込方法 予約不要・入退場自由。参加費無料

問合せ先 障害者施設支援課 事業者支援係

求人については

ハローワーク新宿事業所第二部門

☎3200-8609 (部門コード34#)



●求人情報はハローワーク新宿のホームページで公開

●面接を希望する方は、履歴書を複数持参。↑9月上旬から

会場には、事業者と直接お話しできる個別ブースのほか、就職活動をサポートするコーナーもあります。相談したい方も、まずは情報を集めたい方も大歓迎。ぜひ足を運んでみてください！

◆就職に関する相談コーナー

東京都福祉人材センター・ハローワーク新宿の職員による就職や資格に関するご相談に応じます。

◆「ふくむすび」「ふくチャレ」登録・相談コーナー

都内の福祉の職場に関する情報を発信するサイト「ふくむすび」や、福祉の職場を体験できる「ふくチャレ」の登録や相談ができます。

◆区の応援情報コーナー

資格取得助成や区内事業所見学ツアーなど、福祉の仕事を応援する区の支援情報をご紹介します。

区の応援情報コーナーでは

知的・精神障害者ガイドヘルパー講座

その場で申し込みできます

すぎなみ地域大学の「知的・精神障害者ガイドヘルパー講座」を、10月24日(土)から全4日間の日程で開講します。

◆会場:杉並区役所分庁舎

◆募集締切:10月4日(日)

詳細・申込みは、右記の二次元コードから。



今年も開催！区内事業所見学ツアー

見学者の受け入れにご協力ください

昨年度大好評だった区内事業所見学ツアーを、今年度も開催します。上記セミナー・面接会の参加者を対象に、11月から12月にかけて、1日当たり3か所程度の事業所を訪問する予定です。参加人数が確定しましたら、見学受け入れについてご連絡します。ぜひご協力をお願いいたします。

障害福祉サービス事業所等の皆さまへ、東京都のお役立ち情報

東京都が実施する「ふくむすび」「ふくチャレ」「100 年活躍ナビ・Chot 介護」をご紹介します。人材の確保や職場の魅力発信、地域とのつながりづくりに、ぜひご活用ください。

福祉人材情報サイト「ふくむすび」

「ふくむすび」は、東京都が運営する福祉人材情報サイトです。福祉の仕事に興味・関心のある方や、福祉業界で働くことを考えている方に向けて、都内の福祉事業所に関する情報を発信しています。

「ふくむすび」に登録すると、事業所の基本情報や求人情報に加え、施設の特徴や職場の魅力、日頃の取組などを掲載できます。事業所ならではの魅力を伝え、求職者に事業所を知ってもらいきっかけをつくることができます。



↑ 詳細はこちら



耳寄り情報
9月27日の「障害福祉のおしごと相談・就職面接会」では、求職者向けの「ふくむすび登録会」と「ふくチャレ」紹介コーナーがあるよ！

事業所向けの主な活用ポイント

- ◆事業所の魅力や強みをアピール
- ◆求人情報を掲載し、求職者へ発信
- ◆「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」をした事業所の情報を公表
- ◆マッチング機能等で求職者との接点づくり

「ふくチャレ」～職場体験で生まれる新たな出会い！～

「ふくチャレ」は、幅広い年代の方に職場体験を通じて福祉の仕事の魅力を伝え、事業所との出会いや就業につなげる東京都の事業です。職場の雰囲気や実際の仕事内容を直接知ってもらうことで、入職前のイメージとのギャップを埋めるとともに、福祉業界未経験者へのアプローチにもつながります。令和7年度は687名が参加し、85名の就業が決定しました。

問合せ先

ふくしチャレンジ職場体験事業事務局
03-4550-6329

詳細はこちら →



事業所向けの主な活用ポイント

- ◆職場体験を通じて、事業所の仕事や魅力を発信
- ◆体験者1名につき、1日6,500円の受入支援金の支給
- ◆体験から採用につながった場合も、紹介手数料は無料
- ◆受入れまでの流れ
Web申込み→
事業説明会の参加→
希望者とのマッチング→
職場体験



↑ 申込はこちら

「100 年活躍ナビ・Chot 介護」～ちょっとしたボランティア募集～

東京都の「100 年活躍ナビ」は、シニア・プレシニア世代の社会参加を応援する東京都のオンラインプラットフォームです。その中の「Chot 介護」では、介護現場でのちょっとしたお手伝いをしてくれるボランティアを無料で募集できます。

介護現場でちょっとしたお手伝いを求めている事業所などと、ボランティア活動に関心のある方をつなぎます。

問合せ先

東京都「100 年活躍ナビ」事務局
03-5989-0499

詳細はこちら →



事業所向けの主な活用ポイント

- ◆ちょっとしたボランティアの無料募集
例)施設の清掃やレクリエーション講師など
- ◆サイト上でのボランティア希望者とのマッチング
- ◆事業所等主催のイベントや講座情報の掲載

職層別研修<リーダー層>を7月30日に開催しました



7月30日(月)に合同会社 Active Learners の米元講師のもと、昨年度好評だった、「職層別研修<リーダー層>～学ぼう！ファシリテーションスキル～」を開催し、民間25名・区7名、併せて32名が参加しました。

参加された皆様からは、「意見の出しやすい環境づくりを体験できた」「ケース検討やアセスメントの作成の際に活用できる」「研修中に実践した手法を実際に使ってみたい」などの声がありました。

特定相談支援事業所との書類の申請・提出がオンラインでできるようになります

特定相談支援事業所から区へ提出する書類の一部について、オンラインストレージサービス「Box」を利用したオンライン提出を開始します。

これまで郵送や窓口への持参により提出していた書類を、パソコンなどから手軽に提出できます。また、提出後に書類の修正や追加資料が必要となった場合も、電子データでやり取りできます。来庁や郵送にかかる時間と負担の軽減につながりますので、ぜひご活用ください。

オンラインで提出できる書類

・サービス等利用計画(案) ・モニタリング票 ・モニタリング期間確認票(変更)

※対象外の書類は、これまでどおりの方法で提出してください。



問合せ先 障害者施策課 障害福祉サービス係

医療的ケアが必要な重症心身障害児の放課後等デイサービスの支給日数が変わります

令和8年9月から、医療的ケアが必要な重症心身障害児を対象とする、放課後等デイサービス事業所を利用する場合の支給日数(目安)が変わります

【変更前(～令和8年8月)】

- ・小学1～2年生 週2日(月10日)
- ・小学3年生以上 週3日(月15日)



【変更後(令和8年9月～)】

- ・小学1年生～ 週3日(月15日)

問合せ先 障害者施策課

放課後等デイサービスの利用申請に関すること:障害福祉サービス係
支給決定、受給者証に関すること:児童支援係

ICT化(デジタル)等に関する調査結果を公表しました

令和8年5月に実施した「障害福祉サービス事業所等におけるICT化(デジタル)等に関する調査」では、多くの事業所および従事者の皆さまにご協力いただき、誠にありがとうございました。

調査結果は、「障害福祉サービス事業所等におけるICT化(デジタル)等に関する調査報告書」として、区公式ホームページ(ページID:24162)に掲載しています。ぜひご覧ください。

本調査の結果は、令和8年6月に実施した職層別研修(管理者層)における意見交換で活用したほか、今後の障害福祉サービス事業所等のICT化に向けた取組等の検討に活用していきます。



↑こちらから

問合せ先 障害者施設支援課 事業者支援係

掲示板

●令和8年度第1回杉並区高次脳機能障害者支援セミナー(障害者施設支援課地域生活支援係) 高次脳機能障害と地域リハビリテーション～その人らしい生活を地域で支える～

- ▶ 日時 9月27日(日)13:30～15:30
- ▶ 会場 杉並保健所 4階運動室
- ▶ 講師 宮村 紘平氏 (社会医療法人 河北医療財団
河北リハビリテーション病院 院長)
- ▶ 定員 40名(申込順) ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込は 9月18日(金)まで

申込フォーム▶



事業所の開始・廃止 (各月1日時点)

〈東京都障害者サービス情報等による
当月の新規・前月からの廃止事業所〉

- 6月**新規** 特別養護老人ホームフェニックス杉並(短期入所)
城北地域生活支援センター(共同生活援助)
ケアプランまる(特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所)
杉並の家発達支援室こんぱす(児童発達支援)
- 7月**廃止** SOMPOケア上高井戸訪問介護(居宅介護・重度訪問介護)